

木造十一面観音立像



指定区分	国指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうじゅういちめんかんのんりゅうぞう
所在地	美作市林野 安養寺
指定年月日	明治34年8月2日
解説	像高109.3cm。檜材、寄木造。面相は穏やかで調和のとれた仏像。裳のひだも彫りが浅く、都造(みやこづくり)的な格調の高さが認められる。寺伝では恵心(えしん)作だが、様式からみて平安時代後期の作と思われる。
アクセス方法	
公開状況	非公開
設備	
備考	安養寺によると33年に一度開帳されるそうです。